

## INFORMATION No.11

### JP250 4 耐 ブリーフィング資料の改訂について

#### ■ 誤記訂正

訂正部は太文字下線部とする。

#### 【誤】

7. 赤旗後のレース再開について

#### 【ケース B】

トップおよびトップと同じ周回を走っていた残りの競技車両が 3 周以上（3 周を含む）を完走し、決勝レース時間が 2/3 時間未満の場合は、

第 2 レースのスターティングポジションは、赤旗が提示された前のトップおよびトップと同じ周回を走っていた残りの競技車両がコントロールラインを通過した週の通過順とし、スタートライダーは赤旗提示されたときにコース上を走行していたライダーとする。（コース上とはピットレーン出口の白線を越えてコース上にいることを指す）

レースの最終結果は複数のレース周回数を合算し、最大数の周回チームが優勝となる。

周回数が同数の場合は、最終レースの結果が優先される。

↓

#### 【正】

トップおよびトップと同じ周回を走っていた残りの競技車両が 3 周以上（3 周を含む）を完走し、決勝レース時間が 2/3 時間未満の場合は、第 2 レースとして行う。

第 2 レースのスターティングポジションは、赤旗が提示された前のトップおよびトップと同じ周回を走っていた残りの競技車両がコントロールラインを通過した週の通過順とし、スタートライダーは自由とする。

レースの最終結果は複数のレース周回数を合算し、最大数の周回チームが優勝となる。

周回数が同数の場合は、最終レースの結果が優先される。

#### ■ 追記事項

8 赤旗時の対応について

以下、⑧・⑨・⑩(太文字下線部)を追加する。

⑧サイティングラップに参加できないライダーはピットスタートとする。

⑨スターティンググリッドについて確認された段階で「スタート 1 分前ボード」が提示される。

⑩以降、通常のスタート手順

以上